

新入生歓迎講演会

大学・労働と戦争

—戦争を止める力は学生・労働者の団結にある！—



講演①

齋藤郁真さん

全国学生自治会総連合(全学連)委員長。大学の腐敗とともに進められている、原発や軍事研究の問題に立ち向かっている。—去年の京都大学での反戦ストライキに連帯。現在は反戦ストに対する前代未聞の学生処分撤回の署名に取り組んでいる。

写真は2015年の国会前。安保法制阻止の先頭で声を上げた。

講演②

広大生協労働組合

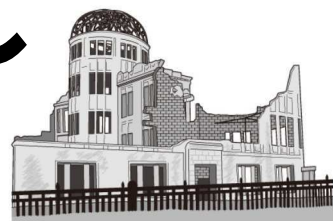
広島大学の生協で働く労働者の労働組合。現在、最低賃金ぎりぎりの賃金水準にや頻発する疲労骨折などの労働災害に対して運動を展開。労災申請だけにとどまらず、労災を引き起こす職場自体を変えようと闘っている。

写真は今年3月1日のストライキ。生協の労働者をはじめ、多くの関心を集めた。



とき: 4月24日(月) 18:00~

ところ: 総合科学部 K208 教室



広島大学学生自治会

HP: <http://hiro dai86.blog.shinobi.jp/>
MAIL: hiro dai86@yahoo.co.jp
TEL: 090-7142-6570(委員長 森田寛隆)



大学はいかなる場所か？

大学は「単に勉強する場所」ではなく、今やあらゆる問題が詰まった場所になっています。

一つは労働問題。全国の大学で財政難を理由にした大量解雇が始まろうとしています。広島大学でも同じです（写真右上）。未来を語るキャンパスで、大学自ら膨大な教職員の首切りを行っていく、これが偽らざる大学の日常です。

もう一つが戦争協力問題です。予算削減の一方で、防衛省は軍事研究予算として今年110億円をつけました（写真右中）。大量解雇と同じく財政難を理由に、予算を求めて大学が軍事研究にさえ手を貸すような状況になっています（写真右下）。軍事に関することほど、厳しく立場を問われることはありません。戦争加担にさえ無責任になり、学問はこうして買収されてよいものなのでしょうか？

こうした問題は仕方がないものなのでしょうか？ ひるがえって考えるならば、労働にせよ、戦争にせよ、命令するのは社長や国であっても、それを実行するのは私たち学生や労働者です。

講演会では「学生はいかに生きるべきか」考え、行動の先頭に立っている全学連委員長斎藤さんと、広大生協で働く仲間を守るために闘っている労働組合、広大生協労組に訴えてもらいます！

大学・社会全体をとともに考え、議論しましょう！

広島大140人「雇い止め」も

5年上限の契約職員来春期限切れ

労組が更新要求 大学側は対応検討

2013年4月の労働契約法の改正を受け、広島大が契約職員の契約に5年上限を設けて来春4月5日を迎える。就業規則などにそのまま従って、事務職員や特任教員たち約140

人が来年春から契約を更新しない「雇い止め」になる。同日の労働組合は希望者の更新を求める。大学は更新を撤廃できないとして、課題と捉えて対応を検討する。

クリック

改正労働契約法 有期契約の労働者が、同じ雇い止めの下で通算5年を超えて働く場合、無期雇用を申し込めるルール。パートやアルバイト、派遣社員を含む有期契約で働いてきた約140名は、雇い止めとなる。雇い止めの対象となるのは、来春以降から順次雇い止めとなる。

広島大は法改正に合わせて規則を改正した。原則として13年4月に満期の契約者が5年以内の更新を申請する。13年4月以降に契約した上限付き職員は、契約に当たる約5480人に上り、来春以降から順次雇い止めとなる。

概算要求 6億→110億円

安全保障技術研究推進制度

軍事研究助成18倍

防衛省は千億円の規模で、約18倍の軍事研究助成を要求した。一六年度に約六億円の軍事研究助成を要求した。一六年度に約六億円の軍事研究助成を要求した。一六年度に約六億円の軍事研究助成を要求した。



米軍 阪大に研究資金

大阪大に〇二三年から三年間、研究資金として計二十七億（約二千万円）を提供していた米軍が兵器の開発を進めるレーザー技術は、実用化されたら低コストで標的を正確に狙う「革命的な性能」を発揮するとされる。米軍は対テロリスト戦での使用を想定、防衛省もサイバー迎撃システムとしてレーザー技術の研究を推進している。

レーザー次世代兵器「低コスト革命的な性能」

米軍は「〇二三年から三年間、研究資金として計二十七億（約二千万円）を提供していた米軍が兵器の開発を進めるレーザー技術は、実用化されたら低コストで標的を正確に狙う「革命的な性能」を発揮するとされる。米軍は対テロリスト戦での使用を想定、防衛省もサイバー迎撃システムとしてレーザー技術の研究を推進している。



- ### <4月の企画>
- 学生自治会説明会 第一回：4/10(月)18:00～ @学生プラザ1F
現執行部の問題意識を提起し、実際の方針について議論します。時代・情勢を分析し、実際どのような行動をしていくべきか、自由な発想で意見をぶつけ合ひましょう！
※それぞれのスケジュールに合わせてられます。関心ある方は気軽に連絡ください！
 - 平和記念公園ツアー
今年2月「日米共同宣言」で安倍首相・トランプ大統領は核の先制使用を盛り込みました。ヒロシマが一大焦点になります。反戦・反核の原点、ヒロシマを改めて学ぼう。
※週末に車を出して案内します。日程未定。希望者次第なので、こちらにも事前に連絡ください！